

岐阜県の プラスチック

- ◇平成18年度工業組合総会を開催、事業計画と予算を決める
┌── 懇親会に賛助会員を招き、交流・懇親を深める ─┘
- ◇平成18年度事業計画の内容と月別事業実施計画の概要
- ◇6月19日に岐阜市で『一日中小企業企業庁』開催
- ◇産業別順位5番目へ…平成16年のプラスチック製品製造業
- ◇プラスチック射出成形の技能検定は6月12日から23日間

↓ 新年度の事業計画や予算を決めた第38回会通常総会



工業組合総会を開催、新年度事業決める

協調体制をとり活性化めざす

賛助会員を招いて交流・懇親も深める

岐阜県プラスチック工業組合は5月19日、岐阜市内にあるグランヴェール岐山で『第38回通常総会』を開催した。総会議案は①平成17年度事業報告と収支決算②平成18年度事業計画と収支予算③平成18年度賦課金及び納入方法④平成18年度取引金融機関及び借入金最高限度額一の4件で、原案どおり議決した。

総会後の行事は、関係機関・団体の関係者に加えて賛助会員企業の関係者に参加してもらい『交流懇親会』を開催し、相互協力と業界の活性化をめざして懇談した。

新年度総会は、大野實副理事長の「プラスチック成形業界は、まだまだ厳しい経営環境にある。この組合活動を一層充実、展開させることによって、企業の経営安定に役立てていきたい」との開会あいさつで開始した。

続いて大松利幸理事長が当面する「プラスチック業界を取り巻く経営環境」を説明し工業組合の役割と方向を示した。

「技術開発より他に道なし」

大松理事長のごあいさつ

大松理事長は最初に業界動向について「成形加工業界が直面する問題は、やはり原料樹脂の高騰。正確にはこれまで7次にわたって樹脂価格が上がり、各樹脂ともほぼ2倍にハネ上がっている。もちろん原油高騰に由来するものだが、



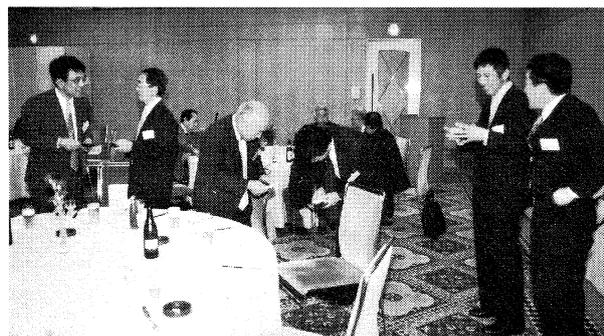
総会で工業組合の役割とプラスチック業界の方向を示す大松理事長

原料高を一手に背負わされているのが川下にある成形加工業界といえる。原油情勢からすると樹脂メーカーは8次、9次の値上げを準備しているという。成型加工業界はコストはもう限界。さらに値上がれば経営はヤバくなるので、動向に目を離せない」と現況を説明した後、

「ただし幸いというか、好調な自動車産業に支えられ、さらに万博効果で幹線道路網が整備され、自動車部品工場の立地が進んでいる。県内の成形加工業界もこの恩恵を受けつつあり、



経営環境は明暗分かれているようだ。こうした今日の業界を取り巻く経営環境を少しでも改善していくには、技術開発を進め、コスト競争力を付けて頑張るより他に道はない。組合活動を活発化させ、各企業が協調体制をとって、前向きに進んでいきたい」と呼びかけた。



「総合的な産業ビジョン作成」

来賓の二人から激励のごあいさつ

この後、来賓を代表して河内宏彦・岐阜県産業労働部次長は「近年、工場立地が進み、岐阜県の求人倍率は全国8番目、むしろ人手不足の様相にある。これが追い風となり“県内ものづくり産業”は大いに期待が持てる。疲弊していた地場産業が反転できるように、総合的な産業ビジョンを作成、新しい産業行政を展開していくので、期待してほしい」と。(写真上)

また、大野嘉弘・岐阜県中小企業団体中央会



専務理事は「岐阜県の景況指数は、調査基準の平成12年に戻し、やっと明るみが出てきた。各組合、企業は一層の連携強化を図り、県産業の振興発展に貢献してほしい」と激励した。

新年度事業計画 予算などを可決

予算総額は2,704万円

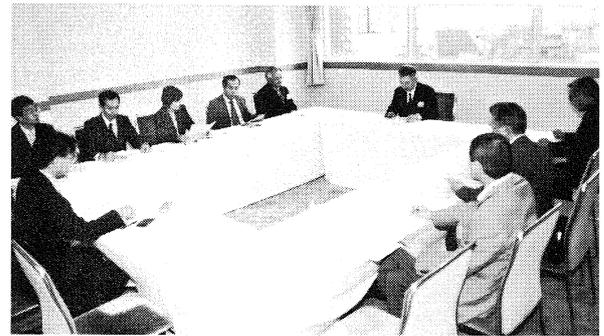
議事は①平成17年度事業報告、総額2,872万
余円の平成17年度決算②8項目16事業にのぼる
平成18年度事業計画と総額2,704万円の事業予
算③平成18年度の賦課金及び納入方法④平成18
年度の取引金融機関及び借入金最高限度額一の
議案説明と審議の後、原案どおり可決した。

技能検定促進と合格率の向上を図る

事業は「組合組織の充実と結束を図り、並び
に対外的信頼関係の確保に努め、計画した事業
を積極的に展開していく」を基本方針に、次の
事業に取り組むことにした。

<指導教育事業>①前年度と同じく国、県、
中小企業団体中央会、その他産学官等の関係機
関と連携を図りながら組合員のための研修会、
講演会、セミナーを積極的に推進していく。

②技能労働者の技能向上のため『プラスチッ
ク成形射出成形作業』『プラスチック成形用金
型製作作業』『プラスチック成形ブロー成形作
業』の実技検定試験を実施し、さらに関連職種
の『プラント製図・機械製図CAD作業等』の



5月19日に開いた新年度第1回理事会

平成18年度月別事業実施計画の概要

<6月>

- ①プラスチック射出成形作業技能検定
 - ・知識講習会（6月5日、産業会館）
 - ・実技講習会（6月6～9日、岐阜県産業技術センター）
 - ・実技試験（6月12日～7月12日、岐阜県産業技術センター）

<7月>

- ①第2回理事会（7月下旬）

<9月>

- ①第3回理事会（9月下旬）

<10月>

- ①組合親睦ゴルフ大会（10月中旬）

<11月>

- ①先進工場視察研修事業（11月22日、視察先はシャープ(株)亀山工場）

<12月>

- ①第4回理事会と役員懇談会（12月下旬）

- ②廃プラに関するアンケート調査（全組合員対象）

<平成19年1月>

- ①第5回理事会（1月中旬）

- ②新年互礼会（1月中旬）

- ③ブロー成形作業技能検定

- ・講習会（1月下旬）

- ・実技試験（2月初旬、コダマ樹脂工業(株)本社工場）

<2月>

- ①プラスチック成形用金型製作作業

- ・講習会（2月初旬）

- ・実技試験（2月初旬、東海職業能力開発大学校）

<3月>

- ①第6回理事会（3月下旬）

受検促進を図っていく。

③技能検定試験の合格率向上のため、各職種ごとに予備講習会を実施する。

④経済、技術、環境等の講習会を開催する。

⑤廃プラスチック処理対策検討委員会を随時開催する。

⑥中小企業雇用促進関連機関との連携調整を行う。

⑦先進企業の視察研修及び技術専門展等の視察を行う。

⑧インターネットホームページのリニューアル作成事業を継続実施する。

労働保険の事務代行をさらに促進

<情報提供事業>①会報『岐阜県のプラスチック』を発行し、情報の提供を行う。

②国、県、各団体等からの情報を組合員へ提供する。

<共済事業>

離型剤、防錆剤等の斡旋を行なう。

<金融事業>県及び政府系金融機関等が実施する運転・設備資金の融資、各種中小企業制度を周知し、指導、斡旋事業を行う。

<事務代行業>組合員企業の労働保険業務を組合員に代わって行うとともに、勤労者福祉を支援し、労働保険の未適事業所の適用促進を図る。

<調査研究事業>変革する社会情勢の中で適切な情報や施策を提供するため、必要な調査や情報収集を実施する。とくに廃プラ問題等地球環境に関することは引き続き留意して行う。

<福利厚生事業>組合員の親睦交流・連携を図るため▽組合員の健康づくり親睦ゴルフ大会▽組合関係者全員による交流会の設定▽組合員の慶弔見舞い一などを実施し、組合の円滑な運営と組織の強化・活性化を図る。

<定例役員会の開催>懸案する組合事業の処理、役員間の情報交換等を行い、円滑な組合運営を図るため、原則として隔月に定例役員会を開催する。

6月19日『一日中小企業庁 IN GIFU』を開催

中小企業庁、中部経済産業局、岐阜県は6月19日（月）岐阜市長良福光にある岐阜都ホテル（長良川国際会議場隣）で『一日中小企業庁 I

N GIFU』を開催する。

一日中小企業庁とは、中小企業施策の責任者が各地を訪問、中小企業者に最新の施策情報を

説明し意見交換や交流を行うもの。

今回で45回目『活力創出のための連携と、ものづくり地域からのメッセージ』を開催テーマとしている。

当日は午前10時から「中小企業相談室」「モデル企業の紹介」「中小企業施策普及コーナー」を開設、午後1時半から「中小企業フォーラム」で、長官の講演に続きパネルディスカッションや交流会を行う。

入場無料

がんばる中小企業をバックアップします!

一日中小企業庁 in GIFU

Small and Medium Enterprise Agency in GIFU

～「活力創出のための「連携」と、ものづくり地域からのメッセージ」～

□ 期日：2006.6.19 (月)

□ 場所：岐阜都ホテル (岐阜市長良福光2695-2)

□ 時間：10:00～18:30

【中小企業フォーラム】13:30～18:30
中小企業庁長官の講演・パネルディスカッション・交流会

【一日中小企業相談室・企業等の取組紹介（展示）コーナー】10:00～18:00

【中小企業施策普及コーナー】10:00～17:00

【中心市街地活性化フォーラム】10:30～12:00

□ 主催：中小企業庁、中部経済産業局、岐阜県

岐阜都ホテルで開く一日中小企業庁のポスター

柔軟な思考力と行動力を駆使

組合青年部も総会開き、新年度事業方針決める

工業組合青年部（児山成広部長）は5月27日岐阜市内のグランヴェール岐山で第25回通常総会を開いて、平成18年度の事業計画や予算を決めた。新年度の活動方針を「原料樹脂の高騰、企業収益の低下など、経営面の不安は一層拡大している。青年部はこの難局打開のため、柔軟な思考力と勇気ある行動力を駆使、より近代的な経営方策を可能にしていくことに挑戦する」（児山部長）とし、次の年間事業を決めた。

事業は隔月に行うこととし

7月は工場見学、9月はインテックス大阪で開催予定の環

境展を視察し、産業廃棄物対策をテーマに研修会を開催する。11月はポートメッセなごやで開催される『2006名古屋プラスチック工業展』を視察し、プラスチック産業の現況と将来について研究する。恒例の研修親睦旅行は11月～12月に行うこととし、近く企画を持ち寄って決める。

平成19年は1月下旬に新年会、3月には『海外の経済状況』をテーマに経済講演を開くことにしている。

県産業技術センター

4月から製品技術研究所が改名

羽島郡笠松町にある岐阜県製品技術研究所は4月1日から『岐阜県産業技術センター』へ名称変更した。中小企業者に「親しまれ頼りにされる公的試験研究機関をめざし、シンプルな名前にした」という。

加藤博一所長は工業組合総会後の懇親会の席上「組織的には従来と変わりなく、新技術開発、新製品開発、人材育成等に関する技術支援を積極的に推進していきたい。プラスチック関連は応用化学研究部とし、4年ぶりに復帰した石樽

芳直さんを部長に取り組みでもらうので、大いに活用してほしい」と呼びかけた。

現在、応用化学研究部が取り組むプラスチック関連の研究テーマは「生分解性樹脂の加工技術研究」で①市販の生分解性樹脂の基礎物性の測定及び評価（成形加工性、耐久性）②成形試料の表面改質方法の研究を行っている。

日常的に実施する技術的支援事業は、巡回技術指導、緊急課題技術支援、講演会開催、依頼試験、技術相談など。これらの技術支援事業は「依頼試験を除いては無料で、とくに巡回技術指導は年間20企業を対象に担当研究員を派遣し企業の技術的課題を解決していく」という。

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタクリルシート

スミペックス®

メタクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友®TPE

合成ゴムSBR

住友®SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

6月12日から23日間、対象者は合計90人

産業技術センターで射出成形の実技検定

工業組合は県職業能力開発協会から受託した平成18年度前期技能検定『プラスチック射出成形作業』の実技試験を6月12日から7月12日までの土日を除く23日間、岐阜県産業技術センター実験室で実施する。

また、検定に先立つ知識講習会は6月5日、岐阜産業会館大会議室で成形機の取り扱いなどをテーマに実施する。続いて行う実技講習会は6月6日から4日間、岐阜県産業技術センター実験室で、機種ごとの操作手順やクレーンなどの実技指導を行い、合格率アップを図る。

実技の受検者は前年に続き高水準

今年度の射出成形受検予定者は、1級が学科のみ3人、実技のみ15人、両方20人、また2級は学科のみ13人、実技のみ13人、両方が42人の合計106人。このうち実技対象者は90人にもものぼり、前年の98人には及ばなかったが、高水準の受検者数となった。

実技検定試験は、岐阜産業技術センター実験

《新組合に2社が加わりました》

◇株式会社サンテック＝代表・田中秀雄
本社・不破郡垂井町綾戸381番地、工場
・安八郡輪之内町福東1685。破碎機、粉碎機、圧縮梱包機を設置し、PP、PEASBなどの破碎、粉碎加工を行う。

◇株式会社カテックス中部岐阜工場＝代表・加藤巳千彦、本社・愛知県愛西市千引町北浦13番地。工場は岐阜市西川手9-94にあった旧(有)丸真化学の機械施設を承継、岐阜工場として成形加工を行う。

室に設置された日精、住友の2成形機を用い、午前と午後に分かれ、1日4人ずつ行う。

試験内容は、2級が3時間以内に2種類の樹脂を使用し、課題の箱状成形品を作成する。1級は3時間40分以内に2種類の樹脂を使用、課題の成形品を成形した後「成形収縮率計算票」と「材料歩留まり率計算票」を作成する。

なお、学科試験は8月20日(日)合格者発表は10月3日(火)に行われる。

17年度後期の技能検定合格者決まる

平成17年度後期の技能検定試験が、さる1月から2月にかけて実施され、プラスチック成形特級1人、ブロー成形は1級1人、2級5人、プラスチック成形用金型製作は1級2人、2級4人が合格した。次は合格したみなさん。

◆プラスチック成形

特級 遠藤 益夫 (岐阜プラスチック工業(株))

◆ブロー成形

1級 高野 毅 (コダマ樹脂工業(株))

2級 長谷野 明 (コダマ樹脂工業(株))

高山 順次 (コダマ樹脂工業(株))

山本 智和 (コダマ樹脂工業(株))

新川 育弘 (コダマ樹脂工業(株))

成瀬慎一郎 (コダマ樹脂工業(株))

◆プラスチック成形用金型製作

1級 沼崎 静男 (ムトー精工(株))

福島 伸二 (岐阜プラスチック工業(株))

2級 小原 和也 (岐阜プラスチック工業(株))

加藤 祐次 (ムトー精工(株))

高岡 孝世 (ムトー精工(株))

原田 光男 (ムトー精工(株))

出荷額3,724億余円の最高記録

平成16年のプラスチック製品製造業

県内産業別順位は5番目に上がる

岐阜県がまとめた『平成16年の工業統計調査』によると、従業員4人以上の事業所の県内プラスチック製品製造業は516事業所、その従業者数は1万5,130人、年間の製造品出荷額は3,724億8,200億円の過去最高額を記録した。

平成16年の県内産業、とくに地場産業がいぜん停滞する中で、プラスチック製品製造業は着実に規模を拡大、出荷額ではこれまでのピーク平成15年を5.8%も上回った。この結果、全産業に占める構成比は7.2%から7.5%へアップし、産業別順位も6番目から5番目へと順位を上げた。

4人以上で516事業所 総従業者1万5,130人

《事業所数と従業者数》従業者4人以上の県内プラスチック産業は516事業所。前年の平成15年に比べると、22事業所の減少となった。従業者数は1万5,130人で、前年比1,120人増加した。

県内産業の大半が事業所数、従業者数を減らしている中で、プラスチック製品製造業をトップに電気機械器具製造業、一般機械器具製造業の3業種は増加した。

前年比5.8%の増加

《年間の製造品出荷額》プラスチック製品製造業の年間製造品出荷額は3,724億8,200億円で、前年比5.8%増加した。最高出荷額を記録した平成15年の3,520億円を204億円上回る記録となった。

従業員1人当たりの出荷額は、

岐阜県プラスチック業界の規模

(平成16年工業統計調査から)

◎事業所数 = 516 事業所 (従業者4人以上)

(前年比 4.1%減、22 事業所減)

(全産業に占める構成比 6.5%)

(会社法人 398、個人企業 118)

◎従業者数 = 15,130 人

(全県従業者数の構成比は 7.6%)

(正社員・正職員 9,490 人)

(パート・アルバイト 3,416 人)

(出向・派遣受け入れ 2,038 人)

(個人事業主と家族 186 人)

(臨時雇用 122 人)

◎製造品出荷額 = 3,724 億 8,200 万円

(出荷額の全県構成比は 7.5%)

(県内産業別の順位では第5位)

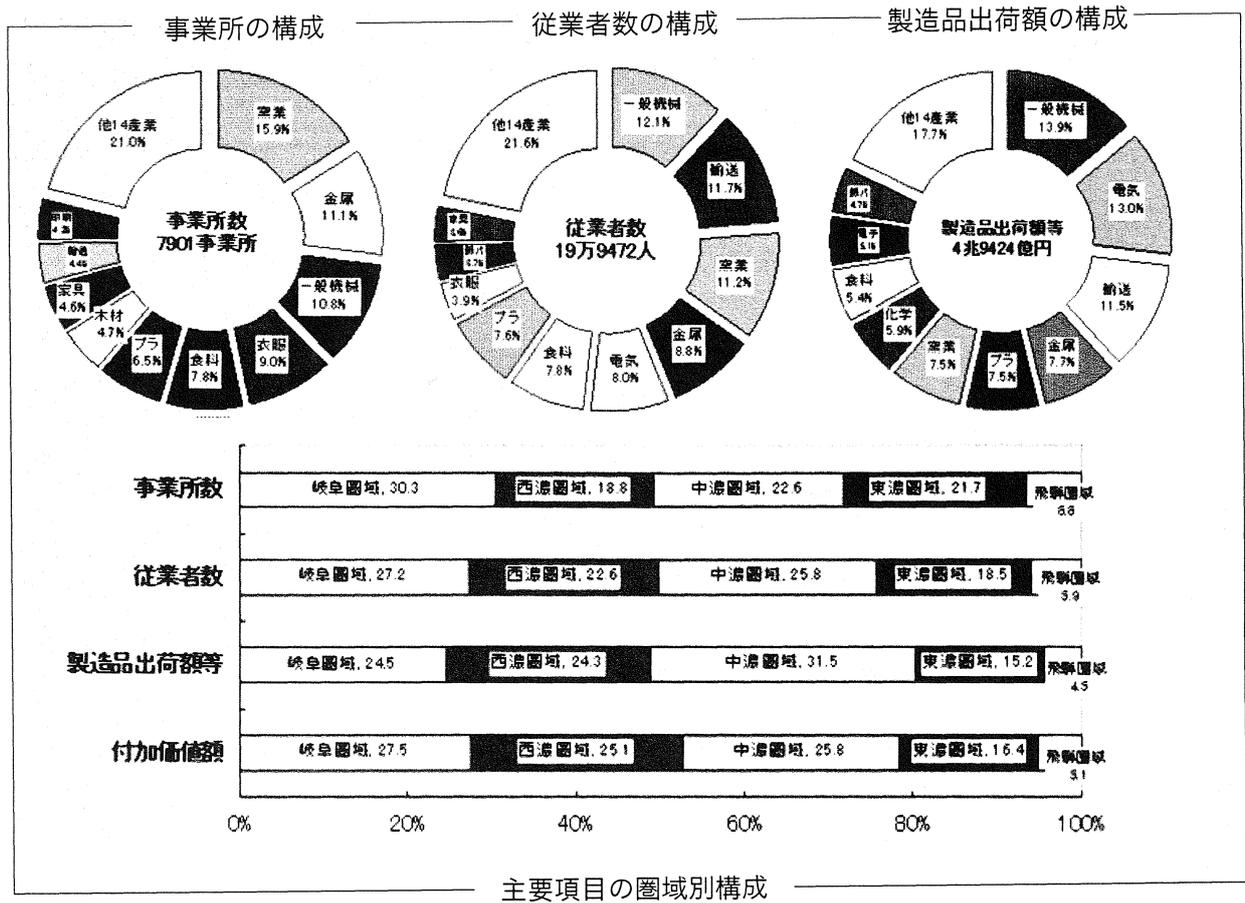
(1人当たり出荷額は 2,462 万円)

◎付加価値額 = 1,456 億 5,900 円

(付加価値額全県構成比は 7.5%)

(1人当たり付加価値額 960 万円)

(県1人当たり付加価値額 970 万円)



2,462万円で、24万円増えた。

また、県産業に占めるプラスチック製品製造業の構成比は7.2%から7.5%へアップした。この結果、産業別出荷額の順位は前年の①一般機械器具②電気機械器具③輸送用機械器具④金属製品⑤窯業・土石製品⑥プラスチック製品一の順であったが、窯業・土石製品の出荷額をわずかに2億円であるが上回り、産業別順位を6番目から5番目へと押し上げた。

付加価値額は全産業平均を下回る

《製造品の付加価値額》加工生産能力を示す付加価値額は1,456億円となり、前年比4.3%59億円増加した。

従業員1人当たりの付加価値額は960万円の前年比で37万円減少した。平成11年に1千万円の大台に乗せたプラスチック産業の付加価値生産性は、年々、下降傾向にあるようだ。とくに

今回調査では、全産業の1人当たりの付加価値額970万円を10万円下回る結果となった。

受発注量は増えたが、採算悪化へ

調査結果から、平成16年におけるプラスチック製品製造業の動向を見ると「事業所数は4.1%減ったが、全体の従業員数は8%増加」し、製造品出荷額も一般機械器具、電気機械器具などとともに着実に伸ばした。一方で付加価値額は年々下がり、採算制を悪化させた。

改善例を統計調査から推測すると、各企業は正社員、パート、アルバイトの採用より、コストの安い出向・派遣の受け入れに力を入れている。また、当工業組合が昨秋、組合員対象に実施した景況調査でも「プラスチック成形加工の受発注量は増加している反面、受注先のコストダウン要請、原材料の高騰が大きく影響し、経営内容は一向に改善されない」としている。

名古屋でプラ展開催

—11月12日から4日間、出展募集中—

『2006名古屋プラスチック工業展』が11月12日（日）から15日（水）まで、名古屋国際展示場ポートメッセなごやで開催（右はポスター）される。主催は中部プラスチック連合会、中部日本プラスチック製品工業協会、日刊工業新聞社。現在、出展企業の募集を行っている。

今回の開催テーマは『高品質と超短納期の実現を目指して』で、原材料から成形機、取出し機・ロボットなどの関連機器、成形製品、さらにはプラスチックリサイクルから廃棄物処理にいたるまで、幅広い展示が予定されている。

また、期間中には業界関係者を対象に講演会や技術セミナーが予定され、11月14日の『プラスチックの日』には一般参観者を対象にイベントが企画されている。

出展の締め切りは7月31日、出展料は1小間（3帖×3帖）に当たり252,000円、申し込み先は日刊工業新聞社内にある名古屋プラスチック工業展事務局、電話052-931-6158まで。

ウェステックはパシフィコ横浜

『ウェステック2006 廃棄物処理・再資源化展』が8月29日（火）から9月1日（金）までの4日間、国際都市・横浜市内にあるパシフィコ横浜で開催される。

開催テーマを『もっと地球に愛を！』とし、約400小間の広い会場に廃棄物処理、再資源化技術をはじめ関連機器やシステムの開発・生産・供給を行う企業・団体が参加、出展する。

このウェステック2006は、1991年に第1回を開催して10回目、わが国を代表する廃棄物処理・再資源化技術の成果と今後の方向を示す展示会になっている。同時開催している『日本廃



棄物会議』及び『ウェステック大賞』も10回目を迎えたのを機会に、会場を新たに千葉から横浜へ移して開催することになった。

—言い換え語・リデュース=ごみ発生抑制—

国立国語研究所は、なじみの薄い外来語を日本語に置き換える「言い換え語」を提案した。主な言い換え語を紹介すると。

- ・ アクセシビリティ=利用しやすさ
- ・ カスタムメイド=特注生産
- ・ コージェネレーション=熱電供給
- ・ リターナル=回収再利用
- ・ ビオトープ=生物生息空間
- ・ バイオマス=生物由来資源
- ・ ヒートアイランド=都市高温化
- ・ リデュース=ごみ発生抑制
- ・ リバウンド=揺り戻し・リリース=発表
- ・ リユース=再使用・トラウマ=心の傷
- ・ ワークシェアリング=仕事の分かち合い

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□総会出席ありがとうございました□

さる5月19日、ホテルグランヴェール岐山で開催しました新年度総会へのご出席ありがとうございました。議事は2～5ページに紹介しましたとおりで、いずれも原案どおり可決していただきました。

事業の実施に当たっては、より充実した内容に盛り上げて進行していきますので、多くのご参加とご協力をお願いします。

□11月22日にシャープ亀山工場視察□

今年度の視察研修事業の視察先は『シャープ(株)亀山工場』に決まりました。これまでの打ち合わせで、視察日時は11月22日(水)の午後1時半から3時と決まっております。現在、出発時間など日程調整しているところで、詳細がきまりし

だい案内書を送ります。

視察工場はシャープが世界に誇る大型液晶テレビの一貫生産工場で、この機会にぜひ先進工場を見学してください。

□新しい事務局長、大塚さんが着任□

事務局長を3年間勤められた宮田直さんが3月末で退職し、大塚忠秋さんが新しく着任されました。大塚さんは岐阜県庁各部局の要職を経験された方です。ご期待ください。

岐阜県のプラスチック 2006年 第184号

平成18年6月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173

FAX(058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大塚 忠秋

全てのニーズにお応えするJPP
技術力で信頼にお応えするJPP

Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

バテック®PP

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

ウィンテック®

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

ニューコン®

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクターTPO

ニューストレン®

高い溶融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

ニューフォーマー®

高い溶融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

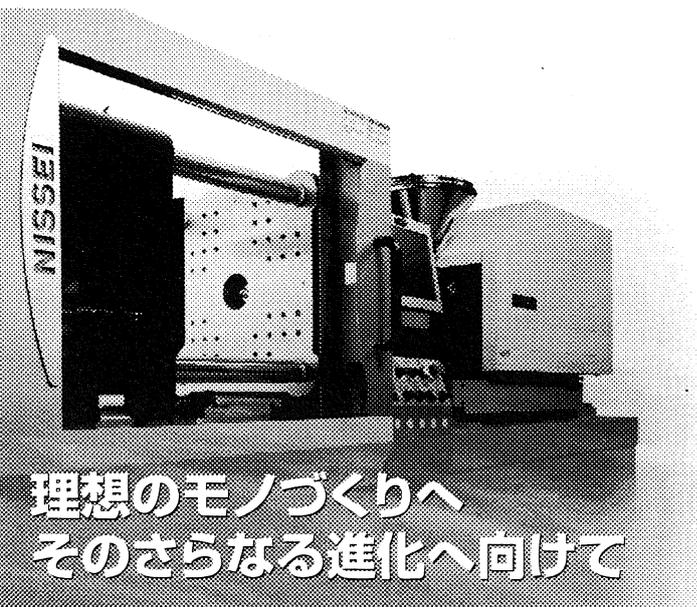
ファンクスター®

射出及び溶融圧縮成形向け高性能ガラス繊維強化ポリプロピレン

 日本ポリプロ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-33-8 第1田町ビル TEL 03-6414-4500

ISO9001・ISO14001 認証取得

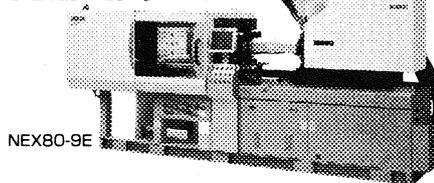


理想のモノづくりへ
そのさらなる進化へ向けて

NISSEI 射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

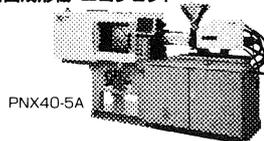
- 名古屋営業所・名古屋テクニカルセンター / 〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167 ☎0568-75-9555(代)
- 岡崎出張所 / 〒444-0858 愛知県岡崎市上六名4-1-8 三剛ビル1F ☎0564-52-1430
- 三重出張所 / 〒514-0824 三重県津市神戸横田203-4 ☎059-224-0716
- 本社・工場・技術研究所 / 〒389-0693 長野県埴科郡埴城町南条2110 ☎0268-81-1050(営業部)

電気式高性能射出成形機“エルジェクト”
NEXシリーズ



NEX80-9E

ハイブリッド式小型射出成形機“エコジェクト”
PNXシリーズ



PNX40-5A

電気式2色・異材質射出成形機“エルジェクト”
DCEシリーズ



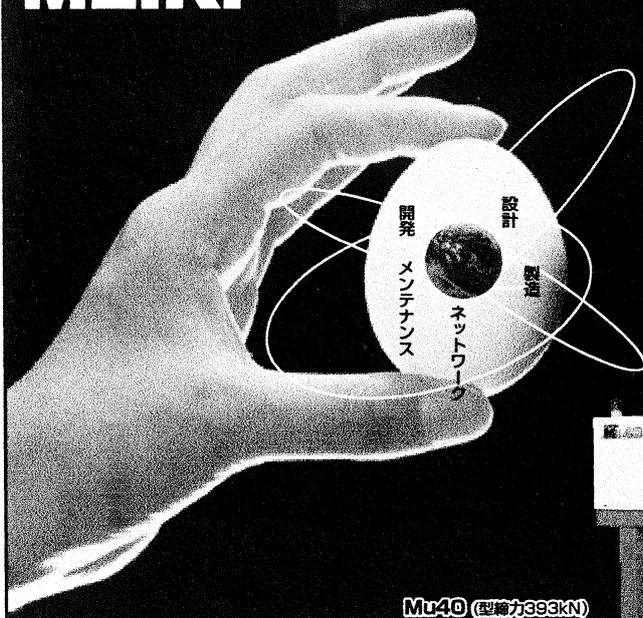
DCE140-9E

電気式堅型射出成形機“エルジェクト”
TNS-REシリーズ



TNS50RE5VE

MEIKI



電動射出成形機

Mu シリーズ誕生



Mu40 (型締力393kN)

 **株式会社 名機製作所** <http://www.meiki-ss.co.jp>

- 本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 ☎(0562) 48-2111(代)
- 中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 ☎(0562) 47-2391(代)
- 岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎(058) 247-2674(代)

多彩な取り組みが大きな価値を生み出す。
あらゆる場面で価値を生み出し、
確実なサービス体制が
行き届いていること、
それが名機の企業品質です。

化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

三菱化学

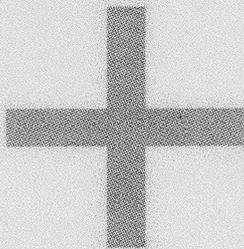
三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

ShinEtsu

信越シリコーン

またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつかのヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に

*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターベレットもあります。

■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。

離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

くらしのこだわり…

HOME &
HOME

-RISU BASIC-

リス
croissant

より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア
3つの Point

ポイント
1

汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい
特殊加工の素材を使用しています

ポイント
2

洗い易いカタチ

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント
3

抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目27番地
大岐阜ビル12階
TEL：<058>265-2232

●リスパック株式会社
●リス株式会社
●リス興業株式会社

●リスホームリビング株式会社
●リスジョイントプロダクツ株式会社
TEL：<058>265-2232